

「言葉の力」は本当なのか？

—古代日本で信仰されていた言霊を検証する—

抄 録

「言葉には特別な力がある」とされているが、それは本当か。私はその曖昧な存在を検証するため、言葉の力すなわち言霊について研究を行った。

まず文献にて言霊を調査。次に言葉がけに違いを持たせ、植物、ご飯、オレンジ、人における言霊の働きを確かめた。マイナスの言葉がけでは、好ましくない影響を受けた。一方でプラスの言葉がけでは、良い状態が保たれた。

結果から、「言葉の力」は本当であったといえる。

キーワード：言葉の力，言霊，環境を整える

1. はじめに

『自由研究アウトライン集』（第58期）内の研究では、パンにプラスの言葉をかける、マイナスの言葉をかける、無視をするの3通りの方法をとっている。結果は、マイナスの言葉をかけたもの、無視をしたもの、プラスの言葉をかけたもの、の順にカビが多く生えた。

関原・菊池（2012）は、悲観的だった12歳の子どもが、クラスメイトからほめられることによって、クラスに対して積極的になったと述べている。

今回の研究では、先行研究を参考にご飯、家族（父・母・私・妹）、日差しに強い植物（ゲッキツ）、バレンシアオレンジを対象とする。

1.1 研究動機

私は幼少期から、「口に出したことは実現するよ。」と母に言われてきた。確かに、「絶対間違える」とつぶやきを繰り返したピアノの発表会では、何度かミスをした。反対に、「何が何でも勝つ！」と叫び続けた小学校の運動会では、全勝を果たした。

では、これらは本当に言葉によるものなのか。実際に確かめることにした。

1.2 研究目的

この研究を通して、言霊の存在を明らかにしたい。また、その性質を知り、それを上手に日常生活に取り入れることで、人生を豊かにする方法を考えたい。

2. 研究方法

1. 文献調査…文献やインターネットで以下の事を調べる

- ①言霊について
- ②言霊のメカニズム

2. 実験

- ①言葉は物質（植物・ご飯・オレンジ）にどのような影響を及ぼすのか
- ②言葉によって人の生活は左右されるのか

3. 研究内容

1. 文献調査

①言霊とは

言霊とは、言葉に宿ると考えられていた、霊妙な力をいう。言霊は本来、「悪」ではなく、「善」に作用するものである。（佐佐木,2013）

②言霊のメカニズム…2通りある

a *声に出す→大脳に伝達→各細胞に命令
→実行→*にもどる（循環）

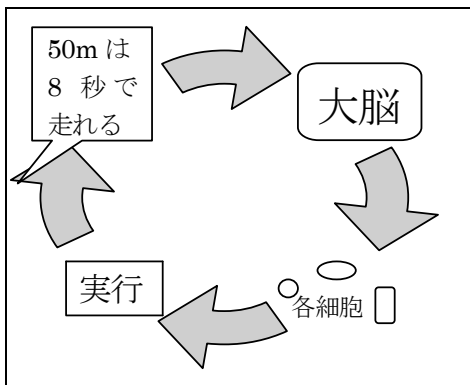


図1 言霊のメカニズム例a

b *声に出す→潜在意識に伝達
→実行→*にもどる（循環）

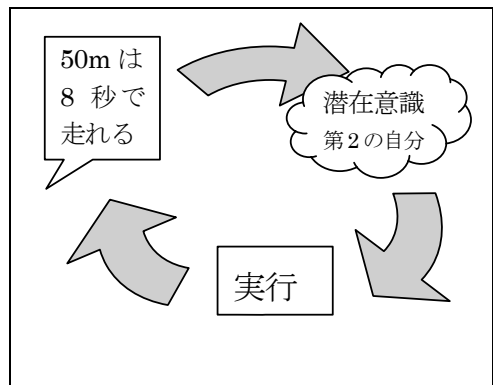


図2 言霊のメカニズム例b

2. 実験

①言葉はオレンジにどのような影響を及ぼすのか

〈実験方法〉

- a バレンシアオレンジを3個用意する。→A・B・C
- b Aには「ばかやろう」、Bには「ありがとう」と言葉を1日15回かける。
Cには何も言葉をかけないでおく。
- c A・B・Cを7月18日～8月24日の間、屋外（約33度）で観察する。

〈実験結果〉

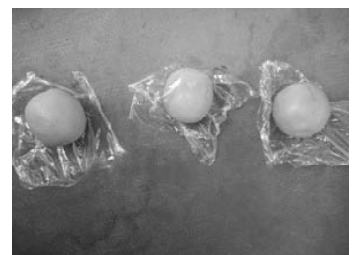


図3 1日目（7月18日）



図4 38日目（8月24日）のオレンジ

38日間屋外で放置していたが、オレンジに変化は見られなかった。

②言葉は植物にどのような影響を及ぼすのか

〈実験方法〉

a 観葉植物（ゲッキツ）を3つ用意する。→A・B・C

b Aには「ばかやろう」、Bには「ありがとう」と言葉を1日15回かける。

Cには何も言葉をかけないで置く。

c A・B・Cを6月20日～8月22日の間、屋外（約33度）で観察する。

〈実験結果〉



図5



図6



図7

表1 言葉による植物への影響

	初めの葉の数	8/22の葉の数	葉の数の変化	枯れた葉の数
ばかやろう(A)	11枚	14枚	+3枚	1枚
ありがとう(B)	9枚	19枚	+10枚	0枚
無視(C)	13枚	14枚	+1枚	3.5枚

③言葉はご飯にどのような影響を及ぼすのか

〈実験方法〉

- a 炊いた白米35gが、容器に入ったものを3セット用意する。→A・B・C
- b Aには「ばかやろう」、Bには「ありがとう」と書かれた付箋を貼り、それぞれ付箋に書かれた言葉をかける。
Cには無記入の付箋を貼る。言葉はかけない。
- c 7月18日～8月24日の間、屋外（約33度）で観察する。

〈実験結果〉

A・B・Cの1日目（7月18日）



図8

8日目（7月25日）



19日目（8月5日）



38日目（8月24日）



図9



図10



図11

表2 言葉によるご飯への影響

	肌色に変化	赤いかび	黒いかび	
ばかやろう(A)	○	△	○	○…全体的に___
ありがとう(B)	○	△	×	△…部分的に___
無視(C)	○	△	△	×…___は見られない

④言葉によって人の生活は左右されるのか

〈実験方法〉

a 8月8日～8月13日の期間はプラスの言葉を、8月15日～8月20日の期間はマイナスの言葉を、1日30回を目安に使用する。

〈実験結果〉

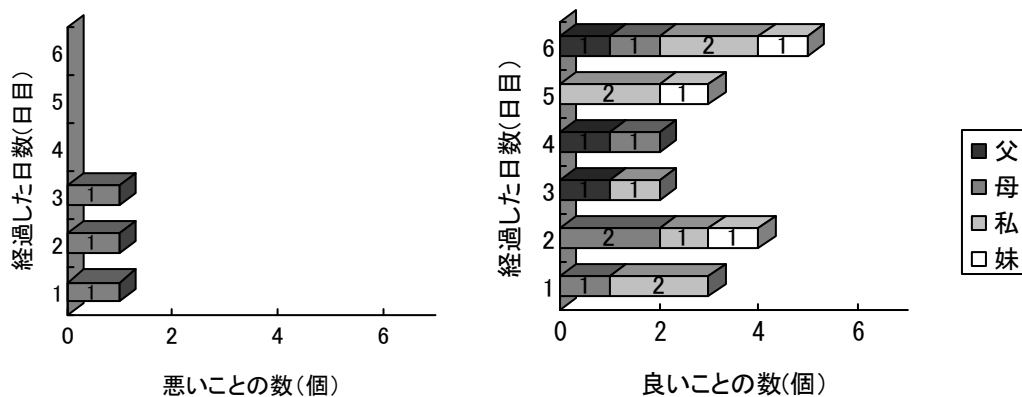


図12 プラス期間中に起こった出来事の結果 (8月8日～8月13日)

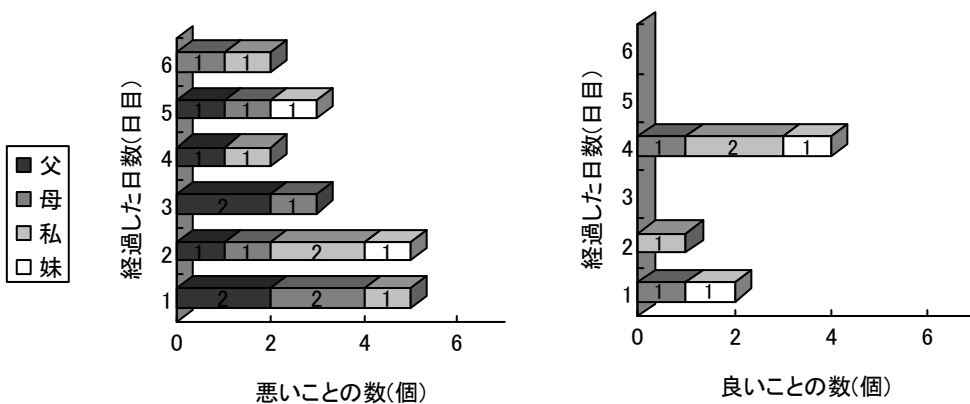


図13 マイナス期間中に起こった出来事の結果 (8月15日～8月20日)

表3

	主な良いこと	主な悪いこと
プラス期間	家族・友達の間で会話が増えた	なくし物をした
マイナス期間	勉強に集中できた	腹痛・頭痛などの体調不良

4. 考 察

植物、ご飯、人での実験で、言葉によって結果が異なったことから、『自由研究アウトライン集』（第58期）内の研究や、関原・菊池（2012）が主張するように、言葉には特別な力があるといえる。

また、ご飯を用いた実験では、『自由研究アウトライン集』（第58期）内の研究と同じようにマイナス・無視・プラスの順に多くカビが発生したことから、マイナスの言葉は悪影響を、プラスの言葉は好影響を及ぼすということが分かる。

オレンジを用いた実験で、オレンジに変化が見られなかったのは防腐剤によるものだと考えられる。

ポジティブ期間に起こった良いことは、主に「人間関係がよくなった」という、直接大きな幸運には結びつかないことである。つまり、言葉は「幸運・不運をもたらす」のではなく、「幸運・不運がおとずれるように環境を整える」働きを持っているのだと考えられる。

5. ま と め

実験の結果から、「言葉の力」は本当であったといえる。「言葉の力」とは、直接的に結果には結びつかず、思い通りの結果になるように環境を整える働きのことである。

言霊の性質とは、口から発した内容を目に見える形にするというものである。

良い意味の言葉には良い方に言霊が働き、悪い意味の言葉には悪い方に言霊が働く。

豊かな人生を送るには、日頃から言霊の性質を理解した上で、言葉を使用することが重要だと思われる。

参考文献

越智啓子（2014）「あなたのまわりに奇跡をおこす言葉のチカラ」青春出版社。

関原美和子・菊池省三（2012）「菊池先生の『言葉シャワー』の奇跡。

佐佐木隆（2013）「言霊とは何か－古代日本人の信仰を読み解く－」中公新書。

謝世輝（2001）「言霊の法則」サンマーク出版。

高田明和（2010）「言霊力－人生を変える言葉のパワー－」春秋社。

言霊の世界－日本的霊性<<http://f35.aacafe.ne.jp/~shinri/kotodama.html>>

（2016年8月2日）